

3D（トモシンセシス）マンモグラフィについて

➤ 3D（トモシンセシス）マンモグラフィとは

通常のマンモグラフィ撮影時に、たくさんのスライスした断層画像を撮影することで、乳腺の重なりで隠れている腫瘍を検出することができ、高濃度乳房の方にはより効果的な撮影法です。

➤ どんな人におすすめ？

40歳以上の女性におすすめです。

※被ばくの影響があるため、当センターでは、40歳未満の方は乳房超音波、40歳台の方はマンモグラフィと乳房超音波の同時または隔年受診、50歳以上の方にはマンモグラフィを推奨しております。下記の「当センターにおける乳房検査の選択の目安」をご参照ください。

➤ 料金は？

通常のマンモグラフィ検査（5,500円）に追加料金4,400円（税込）を加えて9,900円（税込）の料金がかかります。

➤ 注意事項など

- ・撮影時間は通常のマンモグラフィ検査（5～6分）+ 3D撮影1～2分となります。
- ・被ばく量については、通常のマンモグラフィ検査の約2倍となりますが、国内で定められた被ばく量範囲内での撮影が可能です。
- ・授乳中の方、卒乳後6ヶ月以内の方は検査精度が下がるためお勧めしません。
- ・妊娠中、妊娠の可能性のある方、V-Pシャント・CVポートが入っている方、ペースメーカー・植込み型心臓モニタを装着されている方、リブレ（血糖測定器）を装着されている方、インスリンポンプを装着されている方、豊胸手術をされている方（脂肪注入、ヒアルロン酸注入以外）は検査をお受けいただけません。

当センターにおける乳房検査の選択の目安

50歳以上	マンモグラフィ 40歳以上の方は3Dマンモグラフィもお勧めしています
40～49歳	初回はマンモグラフィ 2回目以降は乳房超音波検査と隔年で交互 40歳以上の方は3Dマンモグラフィもお勧めしています
40歳未満	乳房超音波検査 ※30歳未満の方には被ばくなどを含む不利益が大きくなるため、当センターでは原則マンモグラフィはお受けしていません。